

日本の新技術と昔からの伝統

はじめまして。私はオスロ大学日本語学科1年生のダニエル・マチェイエヴスキと申します。今日は皆さんに、私が初めて日本へ行った時、日本の文化や歴史や生活がどのように目に映ったか、私の個人的な印象について話したいと思います。

私は二年前に初めて日本に旅行しました。私は子供の時から、高度に発達した日本の技術に興味がありました。特に新幹線は、時速300キロで走るし、予定時刻ぴったりに出発するし、とても好きで、大人になったら新幹線に乗ってみたいとずっと思っていました。そして2年前、ついに東京から大阪まで新幹線に乗れました。やっと私の願いは叶ったのです。日本の電車の速さと時間の正確さに私は本当に感激しました。

それから、東京スカイツリーに登ったのも、面白い経験でした。中でも、一番面白かったのはエレベーターでした。634メートルもあるのに、上まで30秒しかかからなかったのです。すごくびっくりしました。未来から来たエレベーターのようでした。

他に私が興味があったのは鎌倉や奈良にあるお寺でした。日本のお寺の中で特に人気があるのは752年に建てられた奈良の東大寺です。私は日本の歴史も好きなので、東大寺に行った時、歴史を大切にしている日本人に心から感動しました。そして、何かスピリチュアルなものを感じました。奈良時代にタイムスリップしたのかもしれないと思いました。

私は日本で、現代の文化と昔からの伝統の両方を見ることができました。そして、多くの礼儀正しい日本人に会って、日本人の日常の生活と文化に感心しました。日本人の礼儀正しさは昔からの伝統から来ているのではないのでしょうか。今でも、古い文化や伝統が大事にされていて、歴史を忘れていない日本は、とてもすてきな国だと思います。

私は過去の日本と今の日本を比較するのが好きなので、もう一度日本に行って、日本の文化について勉強したいと思っています。

これで私のスピーチを終わります。ご清聴ありがとうございました。